

# 櫻

けやき

小牧幼稚園 園だより 第378号 2022年10.11月  
教育目標「神を敬い 人を愛し 平和を作り出す子どもを」  
年主題「つながって」～今、わたしを生きる～  
年聖句「主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り  
あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも  
帰るのも 主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。」

詩編121：7-8

運動会も数年ぶりの好天に恵まれ、少々暑い中無事に終わることが出来ました。コロナ過の中で、この数年、どのように行うか迷いながらですが、大人のパン食い競争まではできませんでしたが、大人・親子ダンスは行うことが出来ました。プログラムにはありませんでしたが、卒園生の熱い突き上げにより、小学生の徒競走も行いました。こんなに公園に小学生がいたのかと思えるほど、湧いて集まってくれました。卒園生以外の子どももいました。この数年はコロナのため、卒園生が幼稚園に遊びに来る機会がなく、夏まつりや、バザーの前後には、幼稚園によってくれる卒園生が、今度は来ても良いの？今年はある？と、度々、聞かれ、まだ、遠慮してね、と断るのが、心苦しく、悲しく思っていました。毎年、卒園式の言葉の中に、「幼稚園を故郷と置いていつでも遊びに来てね」と添えるのですが、そんな言葉が虚しいこの数年です。まだまだ、この状況は続きそうですが、少しずつでも、卒園生が寄ってくれるよう門戸を開いていけるようにしたいと思います。

カレンダーでは夏と冬の間にある、秋？も半ばになりますが、四季の移ろいが良くわからず、毎朝、今日は何を着ていくのか悩んでいます。子どもの服装も、Tシャツの子、ノースリーブのスモックの子、長袖スモックの子と、色々な服装で来ますので、昼頃になると、先生たちも脱がしたり、着せたりと、天候に合わせ気を付けています。お帰りの頃には、長袖スモックの子は、汗が一杯で、脱がしたりと、季節が解らない今日この頃です。

園庭の桜の木の葉は、今年は少し早く落ちましたが、櫻の葉はこれから落葉していきます。狭い幼稚園の園庭ですが、自然を少しは感じて貰えるよう、桜・櫻・栗・どんぐりの木・紅葉(栂)・藤・ビワその他色々な植物がありますが、私の自慢の一つは、皆はあまり気が付いていないかもしれませんが、夢中になって遊ぶ子どもを包んでいる「垣根」です。「かいづかいぶき」ですが、子どもたちを金網の「フェンス」で囲むのではなく、自然の垣根で育てています。子どもたちの心が安らぐように、毎年、手入れをして頂いています。その植木屋さんの畑にご好意により、今年もみどり組が芋ほりに行きます。子どもたちを包んでいるのは保護者・先生たちだけでなく、周囲の大人と自然が、見守っていてくれます。コロナ過の中で、大人も憂鬱な日々が続きますが、逆にみんなで助け合うことの大切さを、コロナが教えてくれていると思います。

日本の風土の季節(暦)を表す言葉には「四季」がありますが、他に「二十四の節季」ともっと細かく七十二の季節があり、丁度、今は、「霜降(そうこう)」の季節で

「山装う」と言われます。秋の山が紅葉する様子を、山装うと言います。園庭も言い換えれば「園庭装う」と言えます。夏のみずみずしい様子から、桜の葉が落ち、もうすぐ栂、栗・櫟が紅葉して、落葉していきます。園庭の表情を変えていきます。そこで子どもたちが、落ちた葉を集め、遊びます。季節の中で遊んでいます。いつの日かその様子を思い出して、小牧幼稚園に帰ろう、と思ってくれるのを待っています。

#### 11-12月の給食メニュー

11月	1日(火)	デニシュパン	ソーセージ	果物
	4日(金)	カレーうどん		果物
	8日(火)	クロワッサン	鶏の唐揚げ	果物
	10日(木)	クリームスパゲティ		果物
	11日(金)	豚汁	お芋ご飯	果物
		《収穫感謝祭パーティー》		
	15日(火)	デニシュパン	ソーセージ	果物
	17日(木)	ポークビーンズ	ご飯	果物
	18日(金)	中華飯		果物
	22日(火)	クロワッサン	鶏の唐揚げ	果物
	24日(木)	五目御飯		果物
	25日(金)	チキンライス		果物
	29日(火)	デニシュパン	ソーセージ	果物
12月	1日(木)	カレーライス		果物
	2日(金)	麻婆豆腐		果物
	6日(火)	クロワッサン	手作りコロッケ	果物
	8日(木)	味噌煮込みうどん		果物
	9日(金)	鮭ピラフ		果物
	13日(火)	デニシュパン	ソーセージ	果物
	15日(木)	中華五目御飯		果物
	16日(金)	ハヤシライス		果物
	22日(木)	クリームシチュー	シュトレン	果物

☆ シュトレンとは？ ドイツではクリスマスが近づくと、主日（日曜日・安息日）ごとにシュトレンを薄く切り食べ、お祝いしクリスマスを楽しみに待ちます。この形は、砂糖で覆われて、外見は幼子イエスが白い布に包まれたことに由来すると言われます。22日の給食でいただきます。アレルギーのある子には別に用意します。もうすぐパン屋さんの店頭には並ぶと思います。真似事でもして頂けたら如何でしょうか。

\*食材の都合によりメニューの変更もあります。